

2020年度

特別選抜Ⅲ グローバル・フランス人材志向型(自己推薦入試)

適性検査Ⅰ

小論文課題

下記の課題文を読み、今日フランス語を学ぶことの意義について、700字程度（句読点を含む）であなたの考えを述べなさい。

（楷書で丁寧に記すこと）

【課題文】

フランス語は、18世紀以降、ヨーロッパにおける外交の公式用語としての地位を確立した。条約などの公式文書だけでなく、外交交渉や会談においてもフランス語がもっぱら使われた。文芸学術の分野でも、フランス語で書かれた優れた作品が数多く世界に紹介され、知的・文化的コミュニケーションの言語としてのフランス語の利用価値と権威は、広く認められるようになっていった。20世紀以降、英語が優勢になってくるにしたがい、こうしたフランス語の優越的な地位は大きく浸食されてきたが、今日もなお、フランス語は、国連やオリンピックなどで公用語とされているほか、ヨーロッパ、北アメリカ、中近東、アフリカなど世界各地で2億4千万近い人々の母国語ないし日常言語として使われている。

2020年度

特別選抜Ⅲ グローバル・フランス人材志向型(自己推薦入試)

適性検査Ⅱ

課題

フランスに関して、あなたが特に関心をいただいている分野を一つ挙げ、その理由を英語200単語程度で述べなさい。